

Code Orange

第33号

FERSTロジスティックス研修！ 10月18日

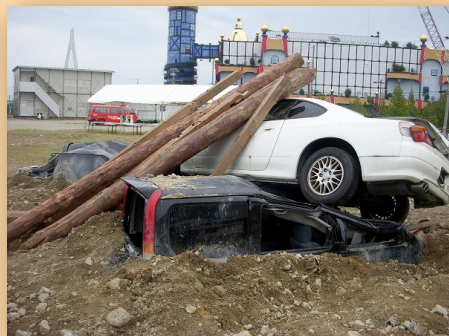
FERSTロジスティックス研修、略して‘フェルロジ’が開催されました。

『情報を制する者は災害を制する』と言われるほど災害時において重要となるのが「情報」です。災害医療チームにおいて「情報」に関することを一手に引き受けるのがロジスティックス（業務調整員）という役割です。災害現場の写真を見てトランシーバーを使った情報伝達。DMAT隊員による寸劇を見ながら経時活動記録（クロノロジー）の記入。今回の研修では、臨床検査科や事務職から看護師まで幅広い分野からFERSTロジスティックス隊員が誕生しました。



大阪市総合防災実動訓練 10月19日

南海トラフ巨大地震の発生を想定し大阪市総合防災実動訓練が舞洲訓練会場で開催されました。発災後1日が経過し、舞洲付近に傷病者が多数取り残されているという想定で、消防局、大阪府警察、陸上自衛隊、大阪DMATが参加し半壊建物、水没車両、瓦礫建物から傷病者検索、救出救護訓練が実施されました。今回の訓練では医療機関の傷病者管理に3SPidersポータブルを使用しました。



DMAT現場出動 10月18日

大阪市内にてトラックの単独横転事故が発生し、救急隊から救命センターに傷病者への医療介入依頼を受けて、医師2名を派遣しました。医師派遣に合わせて、現場での情報共有に3SPidersの時系列記録（クロノロジー）を活用しました。

